

# 2015年度 成美市民大学 第1期講座

成美大学では市民の皆様を対象とした公開講座を開催いたします。第1期講座は、「フレッシュズ教員が考える地域活性化」をテーマとして新しく赴任した教員の講座を6月、7月に開講します。市民の皆様の生涯学習の推進とともに、なお一層大学を身近に感じていただくことをめざしています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時：7月6日(月) 18～20時

◆会場：成美大学 4号館

参加無料

5 単元

## 「隠岐・海士町における地域発展に関する研究―隠岐潮風ファームの地域資源活用の事例を中心に―」

講師：北山 幸子 成美大学 助教

海士町は、本土から船で約2～3時間かかる離島で、都市に比べて決して便利な場所ではありません。でも、人口2,357人(2014年)のうち約1割は、島外からの20～40歳の若い人たちです。なぜ、若い人たちがたくさん移住してくるのでしょうか。海士町にある企業の取組みから、その要因を考えていきます。

### 【講師プロフィール】

経営学博士の学位を取得。H27年4月より成美大学経営情報学部助教。福知山市だけでなく、北近畿の流通構造、零細小売業の経営実態や事業継承などの企業調査を通じて、地域経済の構造と商店経営のあり方を研究中。



6 単元

## 「コーポレート・インバージョン(Corporate inversion)の動向と対策」

講師：大城 隼人 成美大学 助授



### 【講師プロフィール】

法学博士、会計学修士の学位を取得。大学院卒業後税理士事務所に勤務。H27年4月より土美大学経営情報学部助教。「日本公認会計士協会学術賞」を受賞。国際租税法、租税回避における法と会計の役割を研究。

北近畿地方においては、少子高齢化や個人の流出・流入について多く取りあげられ、問題視されている。しかし、特に、留意しなければならないのが、市町村の税収の根幹となる法人の離脱である。企業誘致と企業の離脱については、表裏一体である。コーポレート・インバージョンを契機に地域活性化を考えていきます。

●申込方法：氏名・連絡先を明記の上、前日までに電話、Fax、Mailにてお申込みください。

●その他：次回講座の詳しい内容や講師の紹介は本学HP（<http://uv.seibi-gakuen.ac.jp>）等に掲載します。

【お申込み・お問い合わせ先】成美大学 地域活性化センター Mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp Fax: 0773-24-7170  
Tel: 0773-24-7100 (受付時間は平日9～17時)